

第54回東員町文化祭アンケート(抜粋)回答書

一般アンケートより

●案内がどこにあるかわからない

入口右パネルに会場のレイアウト掲示をしました。次回はわかりやすい掲示を検討します。

●にぎわいのあるものが欲しい。お花の展示がないので寂しい●展示参加者が少ない。

残念ですが、今回は諸事情により、茶道・華道・絵画・陶芸など一部の団体が参加辞退いたしました。

●展示の期間が短い

2012年第45回文化祭までは開催期間は2週間(前期、後期1週間)でしたが、期間が長いとの意見が多く、また展示委員、当番、事務局の負担を考慮し、2013年から以降、前期、後期とも4日間と短くした経緯があります。現状では期間を長くすることは考えていません。

●すべての団体名の下に講師の名前の記載をしてほしい

講師のいない団体もあるが、講師名を表示するなど考慮します。

●BGMがあったら良いと思いました。

東員町総合文化センター内は、規則により緊急放送以外の放送をかけることができません。

●来場者が少ないのは何か考える必要があるのでは。

今回はコロナ禍ということもあり、ポスター貼りなどは多少自粛をいたしました。又、毎年出展者にチラシを2部ずつ配布して呼びかけをしてもらっていますが、今後は出展者により多くの方にお越しいただくよう呼びかけをもらうようにします。

●展示が終わっているのを見学したが、13:00からといわれた。わかりにくかった。

ポスター、チラシは13:00からとなっております。今回、展示の準備は11:00には終わっていたことから、次回からは11時には展示当番を配して早い時間に来ていただいた方も観覧できるよう検討します。

●スポットライトが作品一つに対して数がばらばらで改善した方が良い。

次回は展示委員が確認するようにいたします。

当番日誌より

●中部公園のイベントなどのため駐車場が混雑し、当番の時間に停められず困った。

今回は国体開催が予定されていたため、各イベントのスケジュールが変更になるなど、文化祭のスケジュールと重なることになりました。今回は文化協会事務局と社会教育課が話し合いをし、駐車場の確保をして関係者に連絡をしましたが、一部ではご迷惑をおかけ致しました。次回は、事前に社会教育課に予定を確認して対応いたします。

●来場者の質問に答えるため、展示団体毎に受付を配置してほしい

各団体とも高齢化や少人数などの課題があり、団体ごとの説明係を常駐することは難しく、ご質問はチラシに掲載の各団体の連絡先、または東員町文化協会事務局までご連絡していただくようお願いしてください。

●来場者が少ない

来場者数は時間帯により異なります。またコロナ禍のため、来場の減少も考えられます。次回はPR等の方法を考慮し、来場者の増加を図りたいと思います。

●個人の作品の展示場所がよくなかった。観覧動線を見直しては。

個人作品の展示場所は次回より分散しないよう検討します。また会場によっては展示できないスペースもあり、連続したスムーズな、“動線”の確保が難しいのが現状です。

●陶芸クラブ展示の上部壁面に書道等の展示をしては。

2つの団体の作品をを同じ区画に展示するには、双方団体の展示調整が必要となります。様々な要素を考慮しつつ、次回も、よりよいレイアウトとなるように、工夫をしていきます。

●チラシの前期・後期の表示がわかりにくい。

次回よりチラシの見直しをいたします。

●搬入・搬出の時間を2回に分けるのはかえって密になるのでは。

時間を2回に分けずに搬入搬出を行うと、人流が集中したり、混乱を招くことになりかねないと判断いたしました。コロナ禍において今回の方法がベストであったと思っています。

●出展作品を増やしたほうがいい。(1人2点など)

文化祭は東員町の委託事業であり、町の指示で行っているため、出展数は1人1点と決まっています。

その他ご意見

●展示の際、作品の下に掲示する出展票の記載項目に、住所は不要なのは。

住所は個人情報となりますので、今後は社会教育課および多方面のご意見を伺いながら、次回までに記載について検討いたします。

たくさんの方にアンケートを書いていただきましてありがとうございました。次回の文化祭の参考にさせていただきますたいと思います。

以上、事業委員より回答させていただきました。

(※事業委員:文化協会理事と会員の一部で結成しています)